

# 情報大の海外

# 協定校

6カ国 13大学

本学では、アメリカ、中国、タイ、ベトナム、マレーシア、フィンランドの大学とさまざまな国際交流を行っています。



協定校以外の留学サポートも  
行っています!

## 留学情報大のメリット

- 1 短期留学の豊富な実績**  
これまでにたくさんの学生が築き上げてきた現地との良好な関係が、次の留学生の安心につながっています。
- 2 異文化体験プログラム**  
現地ならではの伝統工芸やイベントに参加する機会が多く設けられ、自分の世界が広がります。
- 3 仲間と深める学びと絆**  
多くの仲間がいる本学ならではの留学なら、悩みの相談や達成感の共有などでより深い学びと絆が得られます。
- 4 世界に広がる友情の輪**  
現地人との交流が多分に盛り込まれている本学の留学なら、留学先で友人ができやすく、帰国後も海外の友人たちと交流ができます。語学力の維持にもきっと役立つでしょう。
- 5 留学しながら単位を取得**  
本学では短期留学を授業の一環として位置づけているので、単位を取得しつつ(※)国際交流を経験できます。  
※単位付与の有無はプログラムにより異なります。
- 6 卒業後でも返還可能な奨学金制度**  
貸与限度額150,000円(無利子貸与)の奨学金制度があります。
- 7 広がる深まる海外留学**  
東南アジアから北欧まで、幅広い国・大学との交流がある本学なら、皆さんの留学の幅も広がります。
- 8 留学中も大学側がサポート**  
短期留学には大学の引率者が同行し、海外傷害保険にも大学で加入するなど、万全な体制でフォローします。



学長 澤井 秀

## 海外留学したくなったら!



**実施計画案またはポスターをチェック!!**  
申し込み開始は例年4月下旬頃を予定しています。学内にポスター等で案内が掲示されるので、留学に興味がある人は見落とし注意です。

**各コンテストの予定をチェック!!**  
参加には国際コンテストにエントリーされること、一定の成績資格が必要となります。

### 以下のものを用意してパスポート申請・取得!!

- 1 一般旅券発給申請書(パスポート申請窓口にて入手できます)
  - 2 戸籍謄本または戸籍抄本 > 1通
  - 3 写真(縦45mm×横35mm) > 1葉 ※緑なし無背景で、申請日前6ヶ月以内に撮影されたもの
  - 4 本人確認書類 ※原本のみ、コピー不可
- 1点提示すればよいもの… ●運転免許証 ●写真付きの個人番号カード(マイナンバーカード)など  
以上に当てはまる書類がない場合は次から2点提示(提出)。ただし、③+④、または③+⑤の組み合わせで2点必要。  
①…健康保険証、国民健康保険証、共済組合員証、船員保険証、後期高齢者医療被保険者証、国民年金手帳(証書)、厚生年金手帳(証書)、船員保険年金手帳(証書)、恩給証書、印鑑登録証明書(印鑑も持参)など  
②…在学証明書、写真付きの身分証明書(学生証/社員証など)、失効旅券(失効後6ヶ月以上経過したもの)  
⑤ 印鑑(スタンプ式ゴム印は不可) ※訂正箇所があった場合に必要となります。  
以上のものを用意して、申請窓口で申し込みをしてください。また、受領時に収入印紙にて下記の手数料が必要となります。  
●10年有効なパスポート…収入印紙14,000円+都道府県収入印紙2,000円 ●5年有効なパスポート…収入印紙 9,000円+都道府県収入印紙2,000円

**アメリカの場合はESTAの申請が必要です。**  
ESTAとは、米国に短期商用・観光等の90日以内の滞在目的で旅行する場合(米国において乗り継ぎするケースも含まれます)は、査証(ビザ)は免除されていますが、米国行き航空機や船に登場する前にオンラインで受けなければならない渡航認証のことです。また、このESTA取得に関しては一人当たり14米ドルを課されており、クレジットカード決済となります。支払い可能なクレジットカードは、MasterCard、VISA、AmericanExpress及びDiscover(JCBを含む)です。クレジットカードのない学生はご両親やご親戚など第三者のクレジットカード使用が可能です。

- 荷物の準備をしましょう!!**
- ◆機内持ち込み手荷物 ・パスポート ・写真(予備) ・現地通貨(現地到着後も換金はできません) ・航空券 ・クレジットカード(必要に応じて) ・ノートパソコン ・筆記用具 ・ポケットティッシュを多めに
  - ◆受託手荷物(スーツケース) ・衣類、下着 ・目覚まし時計 ・水筒 ・辞書 ・ガイドブック ・常備薬 ・コンタクトレンズケア用品 ・変圧器(必要に応じて)
  - ◆その他、みなさんの日常で不可欠なものを忘れなく!

もっと詳しく知りたい方は、お気軽に国際交流・留学生支援課にお越しください。